企業誘致

◆(株)円谷（つぶらや）プロダクションの特撮現場に一日入門！
◆ＦＳＸ(株) 市のネーミングライツ事業第１号に！

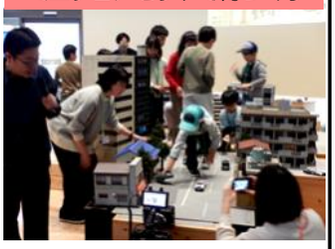
◆特撮の世界へご招待！～キミが撮るヒーローアクション～

令和７年３月３０日(日) 矢川プラスみんなのホールにて、国立市指定企業の株式会社円谷プロダクションにご協力いただき、小学生～高校生対象のイベント(矢川プラス主催)が開催されました。

伝統の特撮技術を学びながら、本物そっくりなミニチュアセットを使ってリアルな映像を生み出す特撮の世界を体験できるイベントで、国立市としては初の試みです。

当日は、多数のウルトラマンシリーズ作品の監督を務める田口清隆監督を講師に迎え、ご自身の自伝的なお話、円谷英二監督の出身地である福島県須賀川市での『すかがわ特撮塾』の取り組みのお話など、また実際にミニチュアセットでの街づくり、カメラでの撮影の仕方、怪獣の動き方もご指導いただき、貴重な体験の場となりました。幼い頃から特撮ものが大好きだった監督が、中学生の頃から自主製作映画を作り始めた時の貴重な特撮映像も見せていただき、子どもたちも未来への自分たちの可能性を感じることができたのではないでしょうか。

ミニチュアセットで街づくり



怪獣くにニャン!!

また、国立市の人気者『くにニャン』が怪獣役として登場するサプライズもあり、大変盛り上がりました。付き添いの親御さんもお子さんと共に監督やくにニャンと写真撮影をしたり、イベント終了後もしばらくその場を楽しんでいる様子がみられました。

◆FSX株式会社とネーミングライツ付与契約を締結

国立市のネーミングライツ事業（市が所有する施設等に企業の名称などを付与し、対価を受け取ること）初の契約企業として、国立市で創業され現在も多方面に事業展開されている国立市指定企業のＦＳＸ株式会社とネーミングライツ付与契約を締結しました。

ネーミングライツ付与契約締結式

締結式は令和７年１月２９日(水)に行われ、令和７年４月１日から下記２施設においてネーミングライツを導入し、愛称を使用しています。

施設正式名称	愛称
くにたち市民芸術小ホール	➡「ＦＳＸホール」
くにたち市民総合体育館	➡「ＦＳＸアリーナ」

◆指定企業交流会開催

令和７年２月１７日(月)　国立市の学校給食の新拠点として令和５年８月から稼働しているくにたち食育推進・給食ステーション「KAMU COME キッチン」にて、指定企業交流会が開催されました。当日は１０社１４名の指定企業の皆様が出席され、自己紹介や意見交換の時間を設け、施設紹介DVDの鑑賞や実際に使用している大きな鍋をかき混ぜる体験をしたり、熱心に施設を見学されていました。

KAMU　COME　キッチン

また、希望制で給食の試食(実費負担)も行い、和やかな雰囲気のなか活発なご質問やご意見等が交わされ、交流を深めるきっかけとなりました。

編集・発行●国立市企業誘致推進本部事務局　TEL●042-576-2111(内381)　MAIL●sec_kigyoyuchi@city.kunitachi.lg.jp